



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 サンセイ株式会社  
 コード番号 6307 URL <http://www.sansei-group.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 敦  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 阪田 芳弘  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 06-6395-2231

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,143	2.7	130	5.5	129	5.9	87	15.7
29年3月期第2四半期	2,086	13.9	124	54.6	122	54.6	75	53.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 91百万円 (18.1%) 29年3月期第2四半期 77百万円 (52.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	9.80	
29年3月期第2四半期	8.47	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	5,547	3,229	58.2	359.92
29年3月期	5,651	3,209	56.8	357.75

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 3,229百万円 29年3月期 3,209百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		8.00	8.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	1.0	450	25.4	450	27.7	300	28.2	33.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	8,987,700 株	29年3月期	8,987,700 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	15,863 株	29年3月期	15,123 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	8,972,471 株	29年3月期2Q	8,973,975 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項などについては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が好調に推移し、景気は緩やかに回復してまいりました。その一方で、米国トランプ政権の政策動向や北朝鮮を巡る軍事的緊張の高まりなどによる地政学的リスクにより、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの係わる建設業界におきましては、企業収益の改善に伴い、民間設備投資は堅調に推移しているものの、厳しい受注環境に加え、労働者不足や労務費の高騰は引き続き課題として残っており、予断を許さない状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は3,036百万円（前年同四半期比27.1%増）と受注を大きく伸ばし、売上高は2,143百万円（前年同四半期比2.7%増）となりました。

利益面につきましては、売上の増加に伴い、利益項目全てが増益となり、営業利益は130百万円（前年同四半期比5.5%増）、経常利益は129百万円（前年同四半期比5.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は87百万円（前年同四半期比15.7%増）となりました。これは主にゴンドラ関連事業において、本体追加工事分の売上計上やメンテナンス部門でのコストダウンが実現できたことなどによるものであります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①ゴンドラ・舞台

当セグメントにおきましては、受注高は2,246百万円（前年同四半期比45.0%増）と大幅な伸びとなりましたが、受注残となった物件が多く、売上高は1,409百万円（前年同四半期比5.6%増）となりました。メンテナンス部門でのコストダウンが実現できたことにより、セグメント利益は158百万円（前年同四半期比25.7%増）となりました。

## ②海洋関連

当セグメントにおきましては、若干苦戦を強いられ、受注高は699百万円（前年同四半期比10.6%減）、売上高は529百万円（前年同四半期比19.8%減）、セグメント利益は81百万円（前年同四半期比22.8%減）となりました。

## ③その他

その他におきましては、受注競争で健闘し、受注高は90百万円（前年同四半期比58.4%増）となりました。受注残となっていた物件を順調に消化することができ、売上高は204百万円（前年同四半期比124.6%増）となり、売上の増加に伴い、セグメント利益は25百万円（前年同四半期比155.4%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,547百万円となり、前連結会計年度末の5,651百万円から104百万円の減少となりました。これは主に仕掛品が増加したものの現金及び預金が減少したこと等によるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は2,318百万円となり、前連結会計年度末の2,441百万円から123百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金並びに未払法人税等が減少したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は3,229百万円となり、前連結会計年度末の3,209百万円から19百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は58.2%となり、前連結会計年度末から1.4ポイント上昇しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正はしておりません。

今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,439,241	859,379
受取手形及び売掛金	1,212,291	1,342,380
仕掛品	70,099	289,325
原材料及び貯蔵品	22,052	22,854
繰延税金資産	96,345	102,946
その他	29,683	37,446
貸倒引当金	△4,820	△5,095
流動資産合計	2,864,891	2,649,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	331,782	320,479
機械装置及び運搬具(純額)	20,305	18,019
工具、器具及び備品(純額)	20,038	23,286
土地	1,790,368	1,790,368
建設仮勘定	85,652	84,665
その他(純額)	4,734	4,338
有形固定資産合計	2,252,882	2,241,158
無形固定資産	36,485	37,153
投資その他の資産		
投資有価証券	238,453	342,684
その他	265,766	283,999
貸倒引当金	△7,043	△7,043
投資その他の資産合計	497,176	619,640
固定資産合計	2,786,545	2,897,951
資産合計	5,651,437	5,547,189

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	687,852	609,065
短期借入金	50,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	8,994	7,326
未払法人税等	121,200	56,553
賞与引当金	93,872	99,372
工事損失引当金	343,270	326,521
その他	223,274	242,147
流動負債合計	1,528,463	1,420,985
固定負債		
長期借入金	587,410	584,158
繰延税金負債	8,935	10,988
退職給付に係る負債	229,904	233,273
その他	86,797	68,679
固定負債合計	913,047	897,099
負債合計	2,441,511	2,318,085
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,437	890,437
資本剰余金	104,015	104,015
利益剰余金	2,208,534	2,224,703
自己株式	△1,985	△2,184
株主資本合計	3,201,001	3,216,971
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,924	12,132
その他の包括利益累計額合計	8,924	12,132
純資産合計	3,209,926	3,229,104
負債純資産合計	5,651,437	5,547,189

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	2,086,587	2,143,399
売上原価	1,581,873	1,601,756
売上総利益	504,714	541,642
販売費及び一般管理費	380,635	410,769
営業利益	124,079	130,873
営業外収益		
受取利息	1,777	1,715
受取配当金	362	363
その他	1,360	1,540
営業外収益合計	3,500	3,619
営業外費用		
支払利息	5,242	3,424
その他	57	1,514
営業外費用合計	5,299	4,938
経常利益	122,280	129,553
税金等調整前四半期純利益	122,280	129,553
法人税、住民税及び事業税	46,562	47,567
法人税等調整額	△273	△5,963
法人税等合計	46,288	41,603
四半期純利益	75,991	87,949
親会社株主に帰属する四半期純利益	75,991	87,949

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	75,991	87,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,183	3,207
その他の包括利益合計	1,183	3,207
四半期包括利益	77,174	91,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	77,174	91,157
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。